

オリンピック・パラリンピック ブラジル選手団の受け入れを通して

“ひと” と “まち” が変わる

共生社会の更なる進化：外国人も障がいのある人もだれもが隔たりなく、仕事に、スポーツに、学習に打ち込める社会を目指して

パラスポーツを学べる

- ・ブラジルパラ選手団の事前合宿
=19 競技/397 人
- ・パラ競技用備品の購入
車いす卓球台/ブラインドサッカー用
ゴール・サイドフェンス/ゴールボール
用ゴール/パワーリフティング など
- ・パラスポーツを題材としたイベントの開催
- ・Torcida BRASIL の研修会（パラスポーツ）
- ・I'm POSSIBLE の活用



車いすマラソン選手団の公開練習(四ツ池公園)

優しいまちへと変わる

- ・オリパラ代表選手の合宿受け入れによる
ノウハウの蓄積（「心のUD」の浸透）
- ・練習会場を中心としたピクトグラムの設置・改修



UD タクシーに乗り込むブラジル選手団

- ・新設ホテルのUD化・既存ホテルのバリアフリー化
- ・ジャパントクシー購入助成等によるUDタクシー拡大
- ・車いす関連企業の市場拡大とパラアスリート専用車いすの研究
- ・Torcida BRASIL の研修会（障がい理解）

多文化共生社会が進む

- ・ブラジルオリ選手団の事前合宿
=7 競技/162 人
- ・ブラジルパラ選手団の事前合宿
=19 競技/397 人
- ・Torcida BRASIL の研修会（ブラジル文化）
- ・ブラジルホストタウン浜松市民会議の設立
- ・ブラジル料理研究会の開催



浜松で合宿を行うリオ五輪金メダリスト ハファエラ・シウバ

文化活動等に反映される



リオデジャネイロの学校から送られたビデオメッセージ

- ・2020 文化プログラムの実施
- ・Transfoma Connection によるブラジルとのビデオ交換
- ・日本郵便との連携によるホストタウン記念切手の発行
- ・パラリンピック選手団への応援手紙の発送

子供たちの心に残される



- ・ブラジル柔道選手団の学校訪問(ムンデアレグリア)
- ・事前合宿における選手団との交流会
- ・オリパラムーブメントによるオリパラ教育の推進
- ・オリンピック聖火リレー（ミニセレブレーション）パラリンピック聖火リレー（採火・出立式）の実施
- ・ブラジリアンユーススクールゲームスへの派遣
- ・(株)明治との連携による応援ツアーの開催

「Torcida BRASIL」を中心に、市民に根付いた心のユニバーサルデザインを強みとして



パラスポーツが普及する

- 競技用備品を活用したパラスポーツ大会の誘致・支援
- パラスポーツ関係団体や特別支援学校と連携したパラスポーツの普及

優しいまちづくりが進む

- ユニバーサルデザイン条例に基づくUDのまちづくりの更なる推進
- 多様性の理解と心のユニバーサルデザインの醸成

心の国境を感じない都市になる

- ブラジルとの共生の取り組みをモデルとした外国人市民との多文化共生社会の推進
- 世界を対象としたナショナルチームの合宿誘致の展開

隔たりのない交流の場が増える

- だれもが参加できるパラスポーツイベントの開催
- ブラジル文化への関心の高まりに乗じたブラジル人市民と日本人市民の交流拡大

夢を持った子供たちが増える

- トップアスリートの学校派遣や大型スポーツイベントの誘致によるスポーツの感動の共有

Legado 2020